

# CASBEE®-建築(新築) 2021年SDGs対応版 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版\_速報版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v2.3.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日本通運㈱大井川物流センター	階数	地上3F
建設地	静岡県焼津市宗高字中川原1095番	構造	S造
用途地域	指定なし、指定なし	平均居住人員	170 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年1月 予定	評価の実施日	2024年9月13日
敷地面積	24,525 m <sup>2</sup>	作成者	前田建設工業
建築面積	9,257 m <sup>2</sup>	確認日	2024年9月13日
延床面積	25,404 m <sup>2</sup>	確認者	前田建設工業



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 建築環境SDGsチェックリスト評価結果

Q のスコア = 2.4

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 利用動線に配慮したレイアウトの実現 周辺の環境に配慮し、空地部分は積極的に緑化を図っている。		<b>その他</b> 特になし
<b>Q1 室内環境</b> 評価対象外	<b>Q2 サービス性能</b> 工場用途に適した仕上、設備配置に配慮した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 十分な緑地を確保し環境に配慮した。
<b>LR1 エネルギー</b> 断熱性の高い建材を採用し、建物外皮の断熱負荷抑制に配慮している	<b>LR2 資源・マテリアル</b> S造採用による構造と仕上の分別の容易さ、冷媒のノンフロン採用等配慮した。 節水器具を使用し、水資源保護に配慮している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 十分な駐車場及び駐車スペースの確保を計画した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される